

令和6年度



園だより

しんまち保育園

あけましておめでとうございます。

気持ちも新たに新年のスタートを迎えることができました。
本年もどうぞよろしく願いいたします。

1月は旧暦で「睦月（むつき）」とも呼ばれます。仲良く親しむことを意味する「睦む（むつむ）」という言葉から、お正月に家族や親類が仲良く過ごす姿を表したことが由来とも言われています。2025年が仲睦まじく、良い1年となりますよう、お祈り申し上げます。

これから冬本番となります。インフルエンザなど流行性疾患も増える季節です。手洗い、うがいを励行し、健康管理に十分注意して過ごしましょう。



保育目標

- ☆ お正月あそびを通して簡単なルールを知り楽しむ。
- ☆ 自然現象に関心を持つ。



保育行事

- 1年生とのお正月遊び（5歳児）
- 身体測定（乳児、幼児）
- 乳児健診
- お正月遊び
- 避難訓練
- 保育参観
- 英語教室（5歳児）
- 体操教室（5歳児）
- 合同交通安全誘拐防止指導
- 引き渡し訓練
- 誕生会



- *毎週1回 清潔検査・交通安全誘拐防止指導
- *毎月1回 園庭石拾い・砂場整備

2月の予定



豆まき集会

作品展示会



おしらせ・おねがい

☆お子さまを事故から守りましょう。誘拐・交通事故・水の事故・食中毒・やけど等々お子さまの回りには危険がいっぱいです。

☆保育料の納入期限を守りましょう。

1月分の保育料の引き落としは1月31日（金）です。事前に残金の確認をお願いします。

「食育」は楽しい雰囲気作りから

「食育」は野菜を栽培したり、一緒に料理を作ったりすることだけではなく、毎日の食事でもできることが沢山あります。ポイントは「五感」を言葉にすることです。

触る：「冷たいね!」「ちくちくするね」（調理前の食材に触れてみてください）

聞く：「ジューって聞こえるね」「ぼりぼりするよ」

嗅ぐ：「いい匂いだね!」「〇〇の匂いに似ているね!」

見る：「黄色と赤のトマトがあるね」「星の形だね」

味わう：「酸っぱいね」「噛むと甘いよ」

お正月はご家族で食事をする時間が増えることと思います。0・1・2歳児はまだ会話が難しくても、大人が言葉にして伝えていきましょう。大好きな人と会話を楽しみながら食事することが、食べることへの楽しみに繋がります。これこそが最高の「食育」です。是非、テレビを消して、お子様との“今だけ”の尊い時間を噛みしめながら、食事をお楽しみください。

0・1・2
歳児

箸につながる スプーンの持ち方

箸を持ち始めるのは3歳を過ぎてから。それまでに、発達に合わせてスプーンを持って使う経験を重ねることで、箸へと自然な形で移行していきます。

①手づかみ食べ (生後9か月頃～)



ひじを起点に、つかんだ物を口に運ぶ。

ポイント

手づかみ食べの頃からスプーンは置いておきましょう。自然に興味をもち始めます。

②上手握り (1歳～1歳半頃)



柄の部分を上から握る。



ポイント

鉛筆握りは、手首がなめらかに動くようになってから。フレイションなどがうまく握れていれば移行して。

③下手握り (1歳半～2歳頃)



柄の部分を下から握る。

④鉛筆握り (2歳頃～)



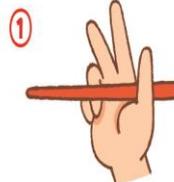
スプーンの柄の部分、3本の指で持つ。



※発達には個人差があります

親子で確認 箸の持ち方

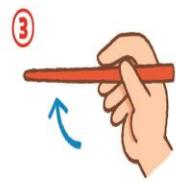
箸への移行は、子どもの様子を見ながら、家庭と園で連携して進めていきましょう。



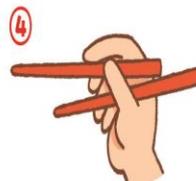
① 親指、人さし指、中指を突き出し、図のような形にする。



② 鉛筆を持つように、3本の指で箸を持つ。



③ 先を持ち上げて、横向きになるようにする。



④ もう1本の箸を、親指の付け根と、薬指の上に載せる。



真ん中より、少し上を持つ

箸と箸の間に、中指を少し入れる

下の箸は動かさず、上の箸だけ動かす

箸の間に中指の先を入れて持つ。